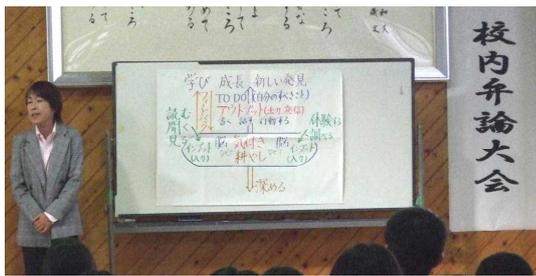




心・集団の雰囲気が大切です。自分の考えを伝えても大丈夫！みんななら一緒に考えてくれる！こういうクラス、学校にしていけば、悩む人もこの世に残るおかしなことも、トラブルもなくなっていくはず。そして、自分が考えみんなの前で発言した内容も、言うだけでなく実行することで、差別や哀しい出来事がなくなっていくはず。また、人の意見を聞いて、自分に置き換えて考えてみたり、周りに目を向けておかしいことに気がついたり、人に信頼される行動とはどういうものかを考えたり、この行事から学ぶことはたくさんあります。弁論大会をただの行事だと思わず、**人間として成長させるための行事**に、来年以降もしてください。



代表弁士の三人。よく頑張りました。来年は、この三人に負けられないような弁論を、皆さんも聞かせてください。また、三人もこの経験を生かして、来年はさらにレベルアップした弁論になることを期待しています。

↓各クラス代表弁士12名の皆さん。堂々としてカッコよかったです。

## 文化祭練習 始まる！

17日から本格的に文化祭練習が始まりました。それまでに、練習や準備がスムーズに進むように、各リーダーが準備を進めてくれました。それぞれの人が**自分たちの仕事をやり遂げようと動いている姿が見られ、うれしい**です。文化祭練習期間に入り、次にやってほしいことはそこに「心」「魂」を込めることです。どうするのかと言えば、私たちが選んだ脚本のテーマを伝えるためには、**どのような表現をしたらいいのか、どのような道具を作ったらいいのか？**私たちの選んだ歌は**どのように歌えば、思いが伝わるのか？**これをみんなで考え、**意見を共有し、自分の役割を通して、クラス全員で表現**してほしいのです。文化祭の目的は上手に演



じることや歌うことではないと思っています。その「歌」「劇」の世界観を **EARTH 組** どのように表現し、観客に伝えるか？だと思っています。個々、それぞれで考えるのではなく、それぞれのパートや係で話し合い、**気持ちを一つにし、35人で一つの感動を与えてほしい**です。先生に指示をされて動くのではなく、**自分たちで考え、判断し、行動する姿**を見せてください。

